



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社T&Dホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 8795 URL <https://www.td-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上原 弘久  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 荒井 重晴 (TEL) 03-3272-6104  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け) IR電話会議  
 (百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,643,343	2.8	91,543	△22.5	50,808	△17.2
2019年3月期第3四半期	1,597,854	11.6	118,099	3.1	61,331	5.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 140,811百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △86,501百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2020年3月期第3四半期	円 銭 84.18	円 銭 82.49
2019年3月期第3四半期	99.66	97.69

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,404,124	1,261,615	7.6
2019年3月期	15,794,711	1,159,588	7.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,254,379百万円 2019年3月期 1,153,115百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2020年3月期	—	22.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,110,000	△1.4	122,000	△17.0	64,000	△12.1	104.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	633,000,000株	2019年3月期	655,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	32,313,411株	2019年3月期	43,041,691株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	603,572,696株	2019年3月期3Q	615,441,438株

- (注) 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する当社の株式については、2020年3月期第3四半期の期末自己株式数に802,800株 (2019年3月期は827,900株) 含めており、2020年3月期第3四半期の期中平均株式数において808,927株 (2019年3月期第3四半期は363,360株) 控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

※当社では、決算情報に関する補足説明資料等を作成しており、当社ホームページに掲載しておりますので、ご参照下さい。

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	824,241	693,472
コールローン	1,037	734
買入金銭債権	126,905	130,644
金銭の信託	765,481	935,808
有価証券	11,735,384	12,345,338
貸付金	1,669,989	1,686,698
有形固定資産	369,465	366,623
無形固定資産	28,467	29,622
代理店貸	691	638
再保険貸	2,271	10,330
その他資産	217,452	183,831
繰延税金資産	54,925	22,244
貸倒引当金	△1,599	△1,864
<b>資産の部合計</b>	<b>15,794,711</b>	<b>16,404,124</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	13,859,097	14,220,125
支払備金	69,554	65,412
責任準備金	13,706,879	14,073,538
契約者配当準備金	82,663	81,174
代理店借	408	1,639
再保険借	1,432	1,770
短期社債	6,000	5,999
社債	117,035	117,012
その他負債	359,214	501,237
役員賞与引当金	273	220
株式給付引当金	336	633
退職給付に係る負債	51,038	47,635
役員退職慰労引当金	65	53
特別法上の準備金	235,098	241,081
価格変動準備金	235,098	241,081
繰延税金負債	15	117
再評価に係る繰延税金負債	5,106	4,982
負債の部合計	14,635,123	15,142,509
<b>純資産の部</b>		
資本金	207,111	207,111
資本剰余金	156,740	125,316
利益剰余金	564,944	587,094
自己株式	△64,863	△46,204
株主資本合計	863,933	873,318
その他有価証券評価差額金	328,020	417,508
繰延ヘッジ損益	△2,987	△2,534
土地再評価差額金	△35,869	△33,925
為替換算調整勘定	18	13
その他の包括利益累計額合計	289,181	381,061
新株予約権	1,081	876
非支配株主持分	5,391	6,358
純資産の部合計	1,159,588	1,261,615
負債及び純資産の部合計	15,794,711	16,404,124

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
経常収益	1,597,854	1,643,343
保険料等収入	1,250,871	1,320,768
資産運用収益	294,052	264,989
利息及び配当金等収入	220,895	223,944
金銭の信託運用益	997	5,419
売買目的有価証券運用益	37	—
有価証券売却益	69,072	31,178
有価証券償還益	1,168	—
その他運用収益	1,881	1,922
特別勘定資産運用益	—	2,524
その他経常収益	52,929	57,586
経常費用	1,479,754	1,551,800
保険金等支払金	869,982	891,838
保険金	253,144	278,818
年金	210,423	208,585
給付金	104,916	107,388
解約返戻金	256,679	253,245
その他返戻金	44,818	43,800
責任準備金等繰入額	324,326	366,672
責任準備金繰入額	324,312	366,659
契約者配当金積立利息繰入額	13	13
資産運用費用	84,594	82,285
支払利息	678	692
売買目的有価証券運用損	—	150
有価証券売却損	11,799	10,109
有価証券評価損	3,723	2,355
金融派生商品費用	48,604	49,621
為替差損	999	2,983
貸倒引当金繰入額	21	266
貸付金償却	9	5
賃貸用不動産等減価償却費	4,645	4,538
その他運用費用	11,831	11,563
特別勘定資産運用損	2,281	—
事業費	150,746	160,206
その他経常費用	50,066	50,475
持分法による投資損失	37	320
経常利益	118,099	91,543

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
特別利益	170	3,453
固定資産等処分益	147	3,385
国庫補助金	23	67
特別損失	12,707	6,694
固定資産等処分損	353	286
減損損失	685	356
価格変動準備金繰入額	11,490	5,983
その他特別損失	177	67
契約者配当準備金繰入額	19,815	18,418
税金等調整前四半期純利益	85,746	69,883
法人税及び住民税等	27,315	21,125
法人税等調整額	△2,974	△2,110
法人税等合計	24,340	19,014
四半期純利益	61,406	50,868
非支配株主に帰属する四半期純利益	74	59
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,331	50,808

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	61,406	50,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△149,158	89,493
繰延ヘッジ損益	1,241	453
為替換算調整勘定	0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△3
その他の包括利益合計	△147,907	89,942
四半期包括利益	△86,501	140,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△86,565	140,744
非支配株主に係る四半期包括利益	63	66



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

当社は、2019年11月28日開催の取締役会で発行を決議した国内劣後特約付無担保社債を、以下のとおり発行いたしました。

1. 社債の名称	株式会社T&Dホールディングス 第2回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)	株式会社T&Dホールディングス 第3回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)
2. 社債の総額	金300億円	金400億円
3. 各社債の金額	金1億円	
4. 利率	2020年1月30日の翌日から2025年2月4日まで：年0.69% 2025年2月4日の翌日から2030年2月4日まで：6ヶ月ユーロ円LIBOR+0.64% 2030年2月4日の翌日以降：6ヶ月ユーロ円LIBOR+1.64%	2020年1月30日の翌日から2030年2月4日まで：年0.94% 2030年2月4日の翌日以降：6ヶ月ユーロ円LIBOR+1.80%
5. 払込金額	各社債の金額100円につき金100円	
6. 償還金額	各社債の金額100円につき金100円	
7. 償還期限	2050年2月4日(30年債) ただし、2025年2月4日以降の各利息支払期日に、または2020年1月30日以降に資本事由、税制事由もしくは資本性変更事由が発生し、かつ継続している場合に、監督当局の事前承認等を前提に任意償還可能。	2050年2月4日(30年債) ただし、2030年2月4日以降の各利息支払期日に、または2020年1月30日以降に資本事由、税制事由もしくは資本性変更事由が発生し、かつ継続している場合に、監督当局の事前承認等を前提に任意償還可能。
8. 利払日	毎年2月4日および8月4日	
9. 申込期間	2020年1月24日	
10. 払込期日	2020年1月30日	
11. 優先順位	本社債は、発行体の清算手続等における債務の支払に関し、上位債務に劣後し、同順位劣後債務および優先株式と実質的に同順位、普通株式に優先する。	
12. 資金使途	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手取金は、2020年1月末に当社連結子会社であるT&amp;Dユナイテッドキャピタル(株)に対する出資金・劣後貸付金に充当。</li> <li>・T&amp;Dユナイテッドキャピタル(株)は、その資金を米国のクローズドブック専門保険会社であるFortitude Group Holdings, LLCの持分取得資金、その他長期的な投資資金及び運転資金に充当する予定。</li> </ul>	